

広報

しょうぼう さつま

119

vol.20

平成26年10月発行

編集・発行

さつま町消防本部

鹿児島県薩摩郡さつま町時吉 366

Tel 0996-52-0119

Fax 0996-53-0119

Web <http://www.satsuma-net.jp/119/>

mail [shobo@satsuma-net.jp](mailto:shobo@satsuma-net.jp)



水難救助訓練で防災ヘリと連携  
※4面に関連記事

主な内容

- 1 ページ……秋の全国火災予防運動  
住宅用火災警報器の調査にご協力を
- 2 ページ……熱戦!消防操法大会
- 3 ページ……ガリン等の取り扱い  
火災調査ファイル Vol.2
- 4 ページ……北薩地区消防職員研修会  
消太くんの消防一ロメモ
- 5 ページ……消防団のS-KYT  
消防ほつと写真館

平成26年度全国統一防火標語

もういいかい  
火を消すまでは  
まあだだよ

# 秋の 火災予防 運動



防火を呼びかけるさつまるちゃんと  
吉祥保育園幼年消防クラブの園児たち

11月9日から15日までの一週間、「もういいかい 火を消すまではまだだよ」の全国統一防火標語を合言葉に、秋の全国火災予防運動を実施します。

これからだんだん寒気がやってくると、ストーブ等の暖房器具の順番になります。と同時に、空気が乾燥し火災の発生しやすい気象状況になっていきます。

さつま町では10月20日現在で11件の火災が発生し、死者も1名でています。

この運動を機会に、より身近な「家庭の防火」について、家族みんな考えてみましょう。

火災予防運動期間中、さまざまなイベントを通じて、住民の皆さんへ火災予防をPRしていきます。

## イベント

### ☆防火パレード

11月8日(土) 10時から  
区間：JA北さつま本所から八坂神社前まで

参加団体：吉祥保育園幼年消防クラブ・消防団

### ☆JA北さつま農業祭

11月9日(日) 9時～12時  
イベント内容

- ① 消防車両の展示
- ② 風船等火災予防広報物品の配布
- ③ 芸能大会への参加(しび保育園幼年消防クラブ)
- ④ 煙体験コーナー

### ☆消防署一般開放

11月9日～15日

- ① 防火衣及び空気呼吸器着装体験
- ② 消防車・救急車の車両見学
- ③ 広報物品配布(鉛筆削り・風船等配布)

## 設置調査に ご協力を!

消防本部では、住宅用火災警報器について、町民の皆さんの安心・安全のために、全戸設置を目指して継続的に訪問調査を実施しています。

この調査は、警報器の未設置・未確認の住宅を対象に実施しており、設置の有無の確認や適切な設置場所、定期的な維持管理などについて指導しています。

また、国からの調査依頼により、警報器の設置状況等を確認するため、無作為に抽出したご家庭を訪問する場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。



●警報器の電池寿命をご存知ですか？

答えは約10年です。  
電池を交換しても機器本体にも寿命がありますので、電池切れの際は買い替えをお勧めします。

平成26年7月13日、薩摩支部消防操法大会が薩摩総合運動公園駐車場で開催されました。

出場する団員たちは、この日のために忙しい仕事の合間を縫って、連日訓練を重ねてきました。

当日は時折激しい雨の降る悪コンディションの中ででしたが、家族の見守る中、きびきびとした動作でポンプ操作を行いました。

審査員による厳正な審査の結果、ポンプ車の部（8分団出場）で柏原分団、小型ポンプの部（7分団出場）で神子分団がそれぞれ2位に入賞いたしました。

出場された団員の皆さん、連日の訓練本当にお疲れ様でした。

# 熱戦 団員たちの 熱い 夏



平川分団



柏原分団



川原分団



神子分団



永野分団



紫尾分団



山崎分団

正しく使えていますか？

# ガソリン等の取り扱い

ガソリンや灯油、軽油は、私たちの生活になくてはならないものですが、消防法上の「危険物」にあたり、文字通りの危険な物質としてその貯蔵や取り扱いの方法について、さまざまな規制がなされています。

普段何気なく使っているこれらの危険物も、取り扱い方法等を一步誤れば火災や爆発などの大きな被害を及ぼす可能性があります。

また、これらの危険物は国が定める性能試験に合格した専用容器に入れて運搬・貯蔵するよう消防法で決められています。

次の点に注意してください。

- ◆ 灯油用ポリ缶にガソリンや軽油を入れることはできません。容器が変質・変形して漏れ、火災危険が高くなります。
- ◆ ガソリンは性能試験に合格した金属製携行缶で運

搬してください。

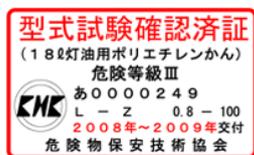
- ◆ セルフスタンドで、利用客自らがガソリンを容器に入れることは消防法令違反となり、懲役または罰金が科されます。必ず従業員に依頼してください。

## 性能試験適合表示マーク

ガソリン→



灯油→



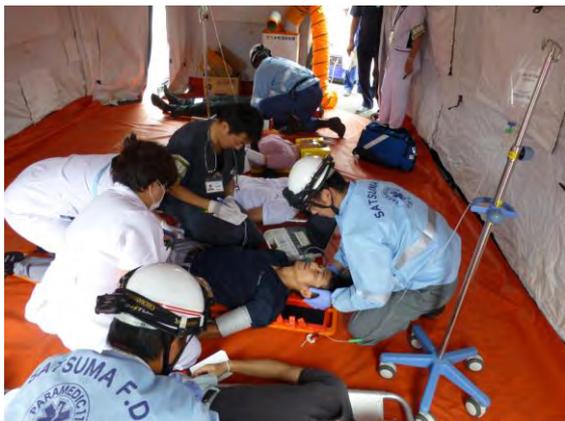
※軽油の性能試験に合格した容器は流通していません。金属製の容器に入れて、ガソリンと間違わないように「軽油」と表示しておいてください。

## 災害に備えて

集団救急事故訓練を実施

『軽トラックとマイクロバスの衝突事故により、多数の負傷者がいる。』との想定で集団救急事故訓練を9月18日に実施しました。

訓練では、まず救急隊によるトリアージ(重症者と軽症者のふるいわけ)と消防隊員による救護所への搬送が行われました。その後薩摩郡医師会病院の医師、看護師と合同で応急手当や搬送訓練などを行いました。今回の訓練によって改善点が見つかるなど充実した訓練となりました。



## 消木くんの「じごぶんちかさい」ってなに！？

消防一口メモ

「事後通知火災」とは、火事を消した後に消防署に通報があった火災のことをいいます。

最近、この事後通知火災が増えていきます。通報内容の例をあげると、「天ぷら鍋から火が出たのですが、消火器を使って消火できました。どうしたら良いですか?」などです。

この例のように大事に至らず自分で消火できた場合であっても、消防署が現場に向向し、再燃危険がないか、損害はないか、などを確認しますのですので通報して下さい。

また、火災保険請求に必要な「火災証明書」の発行も、消防の現場調査が必要です。確認できていない火災の証明書は発行できませんので、大小に関わらず火災を発見した場合は早期の通報をお願い致します。

# 水難救助合同訓練を実施

北薩地区消防職員研修会

平成26年10月2日、神子

橋付近の川内川において、北薩地区の5消防本部(局)潜水隊員が一堂に会し、水難救助合同訓練を実施しました。

参加した潜水隊員らは日頃の訓練で培った潜水技術や、水中検索法を披露しながら意見交換を行い、また、鹿児島県防災航空隊を交え、防災ヘリコプターとの連携救出訓練も実施しました。

参加した隊員からは、「水中という特殊な環境の中で、隊員同士が取るべき連携の重要性を再認識した。近隣消防本部との情報交換や水面における航空隊との連携など有意義なものだった」との声。

航空隊からも、「普段は山岳での訓練が多く、現在の航空隊メンバーでは初めて水面での訓練だった」とのコメント。それぞれが貴重な内容の訓練となりました。



## 火災調査ファイル Vol.2

### IHクッキングヒーターで火災？

火を使わないから安全？？？

前回はコンセントの埃から火災になるお話でした。皆さんお掃除しましたか？今回は、急速に普及しているIHクッキングヒーターのお話です。

手入れもしやすく火を使わないので安全と言われていますが、絶対に火災にならないわけではありません。どんなに機器が進歩しても、火災は私たちのちょっとした油断を突いて発生します。

- ◆ 専用の鍋を使用する
- ◆ 揚げ物モードなどの温度調節機能を使用する
- ◆ 指定された油量で調理を行う
- ◆ 周辺に物を置かない
- ◆ 使用しない時は主電源を切っておく

たとえば、てんぷら鍋に通常より少ない量の油を入れて加熱すると、その熱伝導率の高さ故に油が急速に加熱され、安全装置が間に合わず発火に至ってしまうことがあります。また、IH用ではない鍋などを使用した場合も安全装置が働かない恐れがあります。他にも電源スイッチが入っていることに気づかず、調理器





今回は災害現場に潜む危険を見抜く力を養い、現場での適切な対応能力を身に付け、団員の公務災害防止

9月14日宮之城ひまわり館において、部長以上74名が参加してS-KY T研修が開催されました。S-KY Tとは「S」消防団・K」危険・Y」予知・T」トレーニング」の略で、近年の産業界で広く実施され、労働災害防止に大きな成果を上げている危険予知訓練をベースにして、消防団員向けに開発された訓練です。

「指差し確認よし！」  
消防団が危険予知トレーニング



を図ることを目的に実施されました。

当日は消防団員等公務災害補償等共済基金から派遣いただいた5名の指導員のもと、活動の一場面を描いたイラストシートを使い、その中に潜んでいる危険をチームで話し合いながら、危険予知のポイントを修得しました。

末吉団長は「研修で学んだことを分団に持ち帰り、普及・実践に努め、団員の公務災害防止に役立てて欲しい」と述べました。

消防ほっと写真館



2014.05.13

水圧に耐えつつ、2人で協力して放水体験  
【宮之城中職場体験学習】



2014.07.03

空気呼吸器を装着して、濃煙から要救助者を救出  
【山崎中職場体験学習】



2014.09.06

心肺蘇生法とAEDの使い方みんなで学びました  
【救急医療町民講座】



2014.09.26

普通救命講習でAEDの使い方など救命の方法を学習  
【鶴田中職場体験学習】



2014.09.18

厳しい研修を終え、消防長から配属辞令を受ける消防士たち  
【初任教育生辞令交付】



2014.10.02

みんなで並んで上手に消防車が描けたかな？  
【聖母幼稚園消防車写生会】